

# 西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第21号  
令和5年2月9日 文責：有内 弘

1月はいく 2月はにげる 3月はさる 充実の時間に

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

新年が明けてやがて1ヶ月半が過ぎようとしています。月日が経つのは早いもので、2月（如月）を迎えています。

1月はいく、2月はにげる、3月はさるという言葉があります。あっという間に時間が過ぎゆくことを表す言葉です。だからこそ1日1日を充実したものにしていくことが大切です。1日を振り返る時に、「今日はこれができた」とはっきり言える時は充実している証拠かもしれません。また明日は〇〇をしよう、がんばろうとはっきりしている時も充実していると言えるでしょう。どちらにしても1月から3月は学年のまとめと次の進級する学年への準備の期間となります。学ぶ心と感謝をもって、1日1日を過ごしていきたいものです。

新型コロナの感染状況は少しずつ減少傾向となり、県内のリスクレベルは現在「2」の状況です。ただ感染予防対策につきましては、状況に応じた対応をしながら、ご家庭を守る（ご高齢の方や受験生等）という意味からもこれまでと同様に保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆  
【元気いっぱい】



二月八日の業間、よい天気に恵まれ元気に遊んでいます。

どの学年も寒さに負けず、元気になわとびをやっています。なわとびは体育の授業でも取り組んでいて、子どもたちはどんどん上手になっています。あや跳び、二重跳び、三重跳びなどその上手さに驚きです。

【温もりのある】



1年生から5年生の子どもたちがチューリップやパンジー、サクラ草などの花苗をていねいに植えています。自分の花を育て、6年生に喜んでもらいたいという気持ちがいっぱい伝わってきます。〈写真は4年生〉

一人一鉢運動を通して植物を大切にすることを育てると共に、6年生の卒業の門出を全校あげて花いっぱい祝います。

【誇れる十夢の実現】



5年生が道徳の授業を通して探究するここの意味を考えています。



4年生が国語の授業で百人一首をやっています。五七五七七これだ

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名「読書する人だけがたどり着ける場所」  
今こそ本を読むべきだ。いつの時代も読書は素晴らしいものです。思考力を伸ばし、想像力を豊かにし、苦しい時も前進する力をくれる。・・・ネットで読むことと読書には重大な違いがあります。それは・・・。  
著者 齋藤 孝 発行所 SBクリエイティブ株式会社